# 国語・表現の効果と根拠を説明する読解ワーク

生徒用｜表現の効果を説明する独自読解10問｜解答は別冊

| | |
|---|---|
| **対象** | 東京都立高校共通問題を受検する中学3年生 |
| **単元** | 説明的文章・文学的文章・表現効果・根拠 |
| **問題構成** | 基礎3問・標準4問・本番形式3問 |
| **対象点数** | 国語50〜80点 |
| **難易度** | 基礎〜標準 |
| **目標時間** | 50分 |
| **公式確認日** | 2026-09-12 |

## 教材の目的

独自の説明的文章と文学的文章を読み、言葉や文の形を言い換えた場合と比べながら、表現が読み手に与える効果を本文の根拠に即して説明する力を養います。効果を感想だけで答えず、注目する表現、前後の内容、表現の種類を結び付けて言語化します。

## 都立入試に向けた確認事項

東京都教育委員会の令和8年度学力検査結果に関する調査が示す国語の指導改善の視点を踏まえ、文章中の表現の効果を、考えを支える根拠に着目して説明する練習として構成しました。学習指導要領の国語科で重視される、文章の構成や表現の仕方について根拠を明確にして考える学習にも対応します。過去問本文や正答例は使用せず、本文、設問、正答、解説をすべて独自作成しています。

## 読み取りの手順

・設問で指定された言葉や一文に線を引く。

・その表現を平易に言い換え、元の表現と違う点を確かめる。

・比喩、反復、対比、擬人法、短い一文など、表現の特徴を特定する。

・表現の直前と直後から、強調される内容や人物の様子を探す。

・表現の特徴と本文中の根拠を結び、読み手への効果を一文で答える。

## 見直しチェック

・注目する表現と答えで扱う表現が一致している。

・表現を平易に言い換えられている。

・効果を「分かりやすい」「印象的」だけで終えていない。

・本文中の根拠を使って効果を説明している。

都立入試ナビ

・人物の心情や筆者の考えを本文以上に広げていない。

・設問が求める答えの形式と字数の目安を守っている。

## 基礎問題

### 問題 1

**雨上がりの校庭**

教材用に独自作成した文章

昼休みの終わり、雨がやんだ。雲の切れ間から光が差すと、校庭の水たまりは小さな鏡になり、空の青さを映した。教室へ戻りかけた結衣は足を止め、その景色を友達に知らせた。

### 設問

「水たまりは小さな鏡になり」という表現には、どのような効果がありますか。本文に即して答えなさい。

### 答えの形式

四十字程度の一文。

### 解答欄

### 問題 2

**朝の階段**

教材用に独自作成した文章

発表の日の朝、直人は資料を抱えて階段を上った。一段、また一段。足は重かったが、教室の前まで来ると、昨日練習した言葉を小さく口にした。

### 設問

「一段、また一段。」という短い文を用いたことで、どのような様子が強調されていますか。

### 答えの形式

三十五字程度の一文。

### 解答欄

都立入試ナビ

### 問題 3

**二つの掲示**

教材用に独自作成した文章

図書委員会は、新着本の案内を二通り作った。一枚目は本の題名だけを並べ、二枚目は読んだ生徒の短い感想も添えた。題名は本の存在を知らせる。感想は本を開くきっかけを知らせる。二つを並べると、案内の役割の違いが見えた。

**設問**

「題名は本の存在を知らせる。感想は本を開くきっかけを知らせる。」と対比した効果を答えなさい。

**答えの形式**

四十五字程度の一文。

**解答欄**

## 標準問題

### 問題 4

**失敗を書き残す理由**

教材用に独自作成した文章

実験がうまくいかなかったとき、結果だけを消してしまうと、次の工夫も消えてしまう。なぜずれたのかを書く。使った道具を書く。気付いたことを書く。失敗の記録は、次の実験を始めるための地図になる。

**設問**

「書く」を三度繰り返したことと、最後の比喩にはどのような効果がありますか。

**答えの形式**

五十五字程度の一文。

**解答欄**

都立入試ナビ

### 問題 5

**風が通る教室**

教材用に独自作成した文章

放課後、窓を開けると、こもっていた空気が動き出した。風は廊下から教室へ駆け込み、机の間をすり抜け、カーテンを軽く持ち上げた。掃除をしていた三人は顔を上げ、同時に笑った。

**設問**

風を「駆け込み」「すり抜け」と表したことで、場面にどのような効果が生まれていますか。

**答えの形式**

四十五字程度の一文。

**解答欄**

### 問題 6

**一分間の静けさ**

教材用に独自作成した文章

話合いが行き詰まると、司会の彩は時計を見た。「一分だけ、だれも話さずに考えよう。」教室は静かになった。けれど、その静けさの中で、ばらばらだった考えが少しずつ並び始めた。一分後、前より短い言葉で意見が出た。

**設問**

「けれど」を用いて前後をつないだことで、何が強調されていますか。

**答えの形式**

四十字程度の一文。

**解答欄**

都立入試ナビ

### 問題 7

**机の向きを変える**

教材用に独自作成した文章

学級会では、発言する人だけが前を向き、聞く人はその背中を見る形になっていた。机を円に近い形へ動かすと、互いの顔が見えた。見えるものが変わるだけで、話合いは変わるのだろうか。次の会では、うなずきや表情を確かめながら話す人が増えた。

**設問**

「話合いは変わるのだろうか。」という問いかけには、どのような効果がありますか。

**答えの形式**

四十五字程度の一文。

**解答欄**

## 本番形式問題

### 問題 8

**橋の上の灯り**

教材用に独自作成した文章

転校を前にした奈央は、帰り道の歩道橋で立ち止まった。町の灯りはいつもと同じだったが、今日は一つ一つが「忘れないで」と呼び掛けているように見えた。奈央は手すりから手を離し、振り返らずに階段を下りた。

**設問**

町の灯りが「忘れないで」と呼び掛けるように見えたという表現から、奈央のどのような心情が伝わりますか。表現の効果とともに答えなさい。

**答えの形式**

五十字程度の一文。

**解答欄**

都立入試ナビ

## 問題 9

### 遠回りの地図

教材用に独自作成した文章

地域調査で古い商店街を歩いた班は、最短経路から外れた路地で小さな井戸を見付けた。早く着く道は目的地へ運ぶ。遠回りする道は、目的そのものを増やすことがある。調査後の地図には、出発前にはなかった印が三つ増えていた。

### 設問

「早く着く道」と「遠回りする道」を対比したことで、筆者の考えがどのように伝わりますか。

### 答えの形式

五十五字程度の一文。

### 解答欄

## 問題 10

### 声の温度

教材用に独自作成した文章

合唱の練習後、奏は後輩に「音は合っていたよ」と伝えた。少し間を置いて、「でも、言葉が冷たいままだった」と続けた。後輩は戸惑った。奏は同じ一節を、遠くの友達へ知らせるつもりで歌ってみせた。すると声の輪郭はそのままに、教室の空気が少しやわらいだ。

### 設問

「言葉が冷たい」「空気が少しやわらいだ」という表現は、歌い方の変化をどのように伝えていますか。

### 答えの形式

五十五字程度の一文。

### 解答欄

都立入試ナビ

## 提出前の最終確認

・注目する表現と答えで扱う表現が一致している。

・表現を平易に言い換えられている。

・効果を「分かりやすい」「印象的」だけで終えていない。

・本文中の根拠を使って効果を説明している。

・人物の心情や筆者の考えを本文以上に広げていない。

・設問が求める答えの形式と字数の目安を守っている。

公式情報確認日：2026-09-12 自己確認日：____年__月__日

都立入試ナビ